

# IR（Institutional Research）に基づく改善事例

はじまりを、つくる



| 年度   | きっかけのIR   | 主な課題  | 改善事例  |
|------|---|---|---|
| 2026 | 学生、職員へのアンケート、ヒアリング調査等（法人内横断的取り組み「問題解決カワークショップ」より） | 学生）ほしい情報が、HP等内でも埋もれてしまい見つけにくい。<br>職員）学生窓口では就業時間外でも学生に対応。HP掲載事項や至急案件ではないことが多い。 | 学生にとって、「わかりやすい」をめざすための打ち手として、学生専用サイト内に、AIチャットボットを導入。学生は24時間365日質問することができる環境へ。 |
| 2025 | 2024年度学生満足度調査                                     | バスが混んでいる  | スクールバス新たに1台購入、及び別途大型バス運行を追加で発注。（学期始めのバス乗車混雑緩和、待ち時間の短縮）                        |
| 2023 | 2023年度卒業生アンケート・就職先企業アンケート結果について                   | 専門的な知識を有しつつ、他分野の専門家とも協調して、課題解決に取り組める能力の必要性                                    | 学部学科改編構想における新カリキュラム（分野融合型教育プログラム）の検討を   |
| 2020 | 2019年度退学者分析                                       | 退学者分析により、1年次の躓きの解消が必要   | 新入生研修の見直し（孤立化防止、退学防止）   |
| 2019 | 2017年度満足度調査                                       | 学生が休憩や談話できる場所がほしい   | 学生ホール改修（カフェテリア設置）   |
|      | 2017年度満足度調査                                       | 学内でネットワークをもっと使えるようにしてほしい  | 学生食堂における無線LANアクセスポイントの増設  |
|      | 2017年度満足度調査                                       | 食堂が混雑している   | 学生食堂南側テラスの改修  |
| 2018 | 2017年度満足度調査                                       | 学内のネットワークが使いづらい   | 情報基盤整備事業（学内ネットワーク、無線LAN設備）  |